



平成 30 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名： アリアケジャパン株式会社
代表社名： 代表取締役社長 田川 智樹
(コード番号 2815 東証第 1 部)
問合せ先： 経営管理室 部長 藤田 和裕
電 話 03 - 3791 - 3301

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンスの充実を経営上の重要課題と捉え、明確な経営の意思決定、迅速な業務執行、適正な監督・モニタリングが機能する経営体制の構築に努め、継続的に企業価値を高めていくことをコーポレートガバナンスの基本方針としています。

この方針に基づき、平成 30 年 5 月 22 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年度の取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、その結果の概要をお知らせします。

記

1. 分析、評価の方法

当社は、すべての取締役、監査等委員に対し、取締役会評価のための自己評価アンケートを行い、全員の回答結果の集計、評価を行いました。

評価を実施した大項目は以下のとおりです。その他、自由な意見、提案を併せて記入する方式といたしました。

- ① 取締役会の構成について
- ② 取締役会の運営について
- ③ 取締役会での審議充実に向けて
- ④ 取締役会を支える体制について
- ⑤ 株主その他ステークホルダーとの関係充実に向けて

2. 評価結果

各評価プロセスにより、ヒアリング項目全般にわたり概ね適切であることが確認され、取締役会の実効性は確保されていると評価しました。

3. 評価結果から抽出された課題

当社取締役会の実効性を更に高めるために取り組むべき課題として以下の項目が抽出されました。

- ・取締役会が必要と考える場合の、会社費用において外部の専門家の助言を得る機会を適切に確保すること、及びトレーニングの機会の提供やその支援を適切に行うこと。

4. 今後の対応について

当社取締役会は、取締役会における体制強化及び審議の充実を図るため、本年 6 月 22 日開催予定の第 40 回定時株主総会において、現執行役員 1 名について取締役選任の承認をお願いすることとしております。また、上記の分析および評価の結果を踏まえ、取締役会全体の実効性をさらに高めていくための、継続的な取組みを行ってまいります。

以上